

第 51 回 (2022 年度) 研究発表会 (秋季) 査読論文 (地域安全学会論文集 No. 41) の募集と投稿方法

2022 年 4 月
地域安全学会 学術委員会

2022 年 5 月 6 日 (金) 正午 12:00 までの期間内に、地域安全学会ホームページにある論文募集案内の「オンライン論文投稿・査読システム」を通じて、論文投稿を行って下さい (https://issj.jp.net/?page_id=85)。

研究発表会論文につきましては、筆頭著者 1 名につき 1 本しか投稿できません。また本論文は秋に開催される地域安全学会研究発表会での発表を義務づけております。

査読は、カラー原稿を前提として行います。なお、再録、印刷される冊子体論文集はすべて白黒印刷とします。また、論文別刷りの作成・送付は行わないこととしておりますので、ご了承下さい。

また、2009 年度より審査付の論文集 (電子ジャーナル) を発行しております。これに伴い、第二次審査において採用とならなかった論文のうち、一部の修正により採用となる可能性があると認められるものは、著者が希望すれば、再度修正・審査を行い、審査の結果、採用となれば地域安全学会論文集 No. 42 (電子ジャーナル) (2023 年 3 月発行予定) に掲載します。この場合、修正は 1 回のみとし執筆要領は査読論文の執筆要領に準拠します。

2020 年の第 47 回研究発表会 (秋季) 査読論文 (地域安全学会論文集 No. 37) より、査読用論文原稿には氏名、所属および謝辞を記載することとなりました。投稿する際には、ホームページ上のテンプレートを必ずご使用下さい。

会員各位の積極的な研究発表会査読論文の投稿をお願いします。

1. 日程等

- (1) 研究発表会論文申込と査読用論文原稿の投稿期限 (オンライン論文投稿・査読システム)
2022 年 5 月 6 日 (金) 12:00 (正午, 時間厳守)
※本学会のオンライン論文投稿・査読システムでは、1 度投稿すると修正できません。十分に確認の上で投稿ください。
※また 1 投稿あたり 1 件の投稿料が必要です。同じ論文を複数回投稿することがないようにご注意ください。
- (2) 第一次審査結果の通知
2022 年 7 月下旬
- (3) 修正原稿の提出期限 (オンライン論文投稿・査読システム)
2022 年 8 月 12 日 (金) 12:00 (正午, 時間厳守)
- (4) 「地域安全学会論文集 No. 41」への登載可否 (第二次審査結果) の通知
2022 年 9 月上旬
- (5) 登載決定後の最終原稿の提出期限 (オンライン論文投稿・査読システム)
PDF ファイル と Word ファイル のオンライン上での提出
2022 年 9 月 23 日 (金) 12:00 (正午, 時間厳守)
- (6) 地域安全学会研究発表会での登載可の論文の発表 (論文奨励賞の審査を兼ねる)
月日: 2022 年 10 月 29 日 (土) ~ 10 月 30 日 (日) **※土日での開催です**
場所: 静岡県地震防災センター (予定)
- (7) 論文賞・年間優秀論文賞・論文奨励賞授与式 (次年度総会に予定)

2. 査読料の納入

- (1) 査読料 1 万円/編
 - ①期 限: 2022 年 5 月 11 日 (水) までに、②宛てに振り込んで下さい。
 - ②振込先:

りそな銀行	市ヶ谷支店
口座名:	一般社団法人地域安全学会 査読論文口座
口座種別:	普通口座
口座番号:	1745807
振込者名:	受付番号+筆頭著者名 (例: 2022-000 チイキタロウ)
 - ③その他: 査読料の入金確認をもって論文申込手続きの完了とさせていただきます。
<投稿論文に形式上の不備があり、実際の査読が実施されない場合も返金いたしません>

3. 掲載料の納入

- (1) 掲載料 (CD-ROM 版論文集 1 枚 + 冊子体論文集 1 冊を含む)
6 ページは 2 万円 / 編, 10 頁を限度とする偶数頁の増頁については, 5 千円 / 2 頁.
- (2) 掲載料の納入方法
2022 年 9 月 28 日(水)までに, 上記 2. (1) - ②の振込先に振込んで下さい.

4. 論文奨励賞

- (1) 論文奨励賞の対象の発表者については, 研究発表会の初日 (2022 年 10 月 29 日) に発表をいただくこととします. 該当する発表者にご留意下さい.
- (2) 論文奨励賞の対象は, 下記となります. 以下審査要領より抜粋.
「地域安全学会論文奨励賞」の授賞対象者は, 「地域安全学会論文集」に掲載された「研究発表会 (秋季) 査読論文」の筆頭著者でかつ研究発表会で発表を行なった者であり, 研究実施または論文作成において指導を受ける立場にある 40 歳 (当該年度 4 月 1 日時点) 未満の者とする. ただし, 実務者等は研究歴等を考慮し年齢規定を緩和することもある. 再受賞は認めない.

5. その他の注意事項

- (1) 執筆要領テンプレートの入手方法
「論文集の執筆要領」は, 電子ファイル「論文集の執筆要領と和文原稿作成例」(テンプレート)が, 地域安全学会ホームページ (<http://iss.jp.net/>) にありますので, 必ず最新のテンプレートをご利用下さい. なお, 2020 年の第 47 回研究発表会 (秋季) 査読論文 (地域安全学会論文集 No. 37) より, 査読用論文原稿には氏名, 所属および謝辞を記載することとなりましたので, ご注意ください. 詳細につきましては執筆要領をご参照下さい.
- (2) 申込だけで原稿が未提出のもの, 査読料の払い込みのないもの, 投稿論文が執筆要領に準じていないもの, および期限後の電子投稿は原則として受理できません.
- (3) オンライン論文投稿は 1 論文につき 1 度しかできません. 締切までに修正を加えて再投稿をすることができませんので, 必ず確認の上, 完成原稿を投稿してください.
- (4) 投稿時には, ホームページにある「査読論文投稿チェックリスト」を確認した上で投稿してください. なおチェックリストの提出は必要ありません.
- (5) 「冊子体論文集」は, 最終原稿ファイル (PDF 形式) の白黒出力を掲載します. 原稿がカラー版の場合でも白黒印刷となります. しかし, 「冊子体論文集」に添付される「CD-ROM 版論文集」には, カラー図版に関する制限はありません.

会員の皆様へ 論文査読のご協力お願い

「地域安全学会論文集」への投稿論文につきましては, 学術委員会にて論文 1 編あたり 2 名の査読者を, 原則として会員内より選出し, 査読依頼を e-mail で送信いたします. なお, 2018 年の第 43 回研究発表会 (秋季) 査読論文から, 「オンライン論文投稿・査読システム」を使用して, 査読業務 (論文ダウンロードから査読結果の入力まで) を行なっていただきますので, ご留意下さい.

地域安全学会の会員各位におかれましては, 学術委員会より査読依頼が届きましたら, ご多用中のことと存じますが, ご協力の程, よろしくお願い申し上げます.